



並木中等story

令和2年10月28日①号

くだらないもの くだるもの

皆さんは“くだらない”という言葉は知っていますね。よく使う人もいるでしょう。“くだらない”を辞書で引くと、取るに足らない、つまらないと書かれています。では、なぜ取るに足らない、つまらないものをくだらないと言うのでしょうか。くだらないは漢字で書くと“下らない”となります。どこから下るのかどうかというと歴史の話になります。どこから＝都からです。都から地方に下るものは良いもので、良くないものは



都から地方には下らないのだそうです。私はこのことを日本史概説の授業で学びました。

今で言えば、良いものは広まる。良くないものは広まらないとなります。今年度も今後、県内だけでなく、全国各地から並木中等教育学校の教育を学びたいという先生方が参観をしに来校します。本校の良い取組が“下るもの”になって欲しいと思っています。

祝 《第64回日本学生科学賞県審査》

知事賞 大久保さん 県議会議長賞 服部さん
県教育長賞 山川さん

日本学生科学賞県審査が行われ、中学の部トップ3を本校が独占しました。その他、県教育研究会長賞、げんでん財団科学賞、高校の部でミュージアムパーク茨城県自然博物館長賞も受賞しました。おめでとうございます。